



# 神奈川県産材を 一緒に使いましょう。

## ●きっかけは公共施設での家具づくりでした。

当社が神奈川県産材の杉を使って家具を作ろうとなつたきっかけは公共施設での家具を作ることになり、受注条件として神奈川県産木材を使用することでした。この仕事がきっかけで改めて知ったことがあります。荒廃する日本の森林の現状と天然木が人に与えてくれる効用の大きさです。

### ●今、日本の森林は荒れています。悲しいことだと感じました。

先人たちが育ててくれた杉や桧は利用期にきてるのにそのまま山に放置され荒廃がすすむばかりです。森林率が約70%のなのに国産材が使われていないのです。

### ●木は人にやさしく、精神と健康に良い影響を与えてくれます。

- ・湿度変化による湿度の変動を小さく抑え、快適な環境をつくりだします。
- ・熱を伝えにくく、直接手足に触れても暖かみのある素材です。
- ・紫外線等波調の短い光を吸収するとともに表面の細かな凸凹が光を適度に散乱させ、目に対する刺激を緩和します。
- ・適度に音を吸収し、音をまろやかにします。

## ●木の家は都会の森林です。

森林は二酸化炭素を吸い、水と酸素をつくりだしてくれます。そして木は刈っても二酸化炭素を固定しつづけてくれるので「木の家は都会の森林」と言われています。鉄やコンクリートではできないことです。先人たちがつくってくれた「木の文化」の継承に微力ながら貢献したいと強く思いました。木の構造材、木の仕上げ材、木の家具等でできることがたくさんあります。

森林に関する研究は数多くされているようです。常に樹木から放出される様々な揮発性物質が、人の五感を通して心身に作用し、わたしたちをリラックス状態に導いてくれます。最近のニューヨークタイムズでも紹介されています。

震災前後では、住まいづくりに対するお客様の意識も大きく変化したといわれています。以前にも増して、エコロジーや節約に対する心構えが強くなっています。身近な自然を大切にするという意識の中で、荒廃する森を守るために神奈川県の森で育った木材を使った家具づくりから始めます。

## ●神奈川県に住むわたしたちは、 神奈川県の杉からスタートします！

神奈川県内にも、丹沢山地や箱根外輪山などを中心として、広い地域でスギやヒノキが植栽されています。植えられたばかりの木から、100年以上たつた銘木クラスの木まで、さまざまな木が育っています。でも、全国と比較してみると、一箇所に植えられている面積が小さく、今まであまり利用されていませんでした。そのため、一般的な木材の流通経路には対応できません。ですから、神奈川の木を使うためには、今はまだ少し手間がかかつてしまうかもしれません。それでも、神奈川県で商売をさせていただいて、多少なりとも地元に貢献ができたらとの思いで取り組んで行こうと思います。

### 「かながわ県産木材产地認証制度」という支援があります。

かながわ県産木材产地認証制度は、公共事業や住宅建設において、かながわ県産木材等の促進を一層普及するとともに県民ニーズにあった県産木材を安定的に供給するため、「かながわ県産木材の产地認証」及び「かながわ県産木材生産者」の認証を行う制度です。補助金も考慮されています。

## ●ユウキの家具づくり

わたしたちは、日本人職人のきめ細かさをもつて「国産家具」にこだわってまいりました。ユウキの家具づくりは、神奈川県産の木材を使つた無垢の「地産地消家具」をはじめ、

- 低価格で機能性を追求した「シンプル家具」
- 建て替え時の廃材でつくる「思いでの家具」
- 現在使用中の家具に合わせる「そつくり家具」など、多様な家具のご提案をさせていただきます。

どんな事でもご相談下さい。

家具を製作するにあたりご理解をお願いしたいのは、杉は柔らかいのと無垢材を使用するにあたりひび割れ、反りなどが発生いたします。ひび割れや反りなどは、本来の姿としてご理解をお願い申し上げます。



## ●みんなで寄って、力を合わせましょう。

森林が活性化すれば…

### 1.雇用が生まれる。

### 2.川・海がきれいになり、漁業の発展にもつながる。

当社などの零細企業の活動でも、多くの皆様の参加があれば、今後の神奈川県産材のみならず国産材の発展につながると考えます。

また、森林を活性化させようとすればそこに雇用が生まれます。

森林が活性化すれば川がきれいになり、海もきれいになり、漁業の発展にもつながるでしょう。

一番大事にしたいのは「社会に貢献している」との気持ちかと考えます。